

がん患者さんにご家族のための

ピア・サポーターズ サロンちば

がん経験者であるピア・サポーターが「仲間」として患者さんやご家族の悩みを聞いたり、体験をお話する場です。少人数で話しやすい雰囲気です。

お申込み不要。
院外の患者さん・
ご家族も参加いた
だけます。出入り
は自由です。

開催日：平成29年12月18日(月)

時間：午前10時～午後3時

開催場所：国保旭中央病院 2号館1階

医療連携福祉相談室 集団カンファレンス室
(千葉県旭市イ-1326)

◆ JR総武本線「旭駅」から千葉交通バスにて約10分「病院入口」下車徒歩2分。無料送迎バスあり

◆ 自家用車の場合、外来者用の駐車場をご利用下さい

参加するピア・サポーターからのメッセージです
(都合により参加者が変更となる場合がありますので、ご了承ください)

術後4年目になります。現在も不安は離れませんが、サロンでは仲間がたくさんいるので元気になれます。悩み事や相談があればお待ちしております。
(60代女性、肺がん)

乳がんで全摘手術と抗がん剤治療を経験し、引きこもりの時期もありました。多くの仲間に助けられ、今日も活動しています。私たちと話してみませんか？
(60代女性、乳がん)

私も「がん」という言葉に心がざわつきました。がんサバイバーは身近にたくさんいます。胸の内を共にお話しましょう。
(60代男性、前立腺がん)

40代、お1人様、仕事と両親の介護。そんな時期にがんの宣告。失意のどん底にいた私の心を救ってくれたのは仲間の支えでした。
(50代女性、乳がん)

胃がんの手術を経験しました。気持ちが落ち込んだ時期もありましたが、今は前を向いて考えられるようになりました。食事にかかる時間と量については今でも気をつけています。仲間としてお話しましょう。
(60代男性、胃がん)

胆管がんで手術を経験しました。病気が見つかった時は身体より心がつぶれそうになりましたが、辛さ・苦しさ・悲しみを人に話すことで、生きる希望が湧いてきました。
(70代女性、胆管がん)

13年間で10回のがん手術をしましたが、今はボランティアも旅行も普通にやっています。はじめはなぜ自分だけがこんな目にあうのか、天を呪うこともありましたが、がん患者同士で話をするのがこんなにも癒しになるとは思ってもいませんでした。
(70代男性、胃・直腸・大腸・十二指腸がん)

ひとりで悩まず、仲間とお話しましょう。
(50代女性、肺がん)

お問い合わせ

国保旭中央病院 医療連携福祉相談室 (がん相談支援センター) 0479-63-8111 (代)
千葉県地域統括相談支援センター 043-264-5431(内線2530)